

地域と結ばれた事例研究プロジェクト



こどもみらい館

報告者：首席主事 江木朋子

参 考

新保育所保育指針・幼稚園教育要領より

子育て支援に係る項目



保育所保育指針第6章



幼稚園教育要領第3章

参 考

新保育所保育指針・幼稚園教育要領より

家庭及び地域社会との連携に係る項目



第4章1 (3)ーオ

子どもの生活の連続性を踏まえ、家庭や地域社会と連携して保育が展開されるよう配慮すること。その際家庭や地域の機関及び団体の協力をえて、自然、人材、行事、施設などの資源を積極的に活用し、豊かな生活体験を始め保育内容の充実が図られるよう配慮すること



第3章第1－1(8)

幼稚園における生活が家庭や地域社会と連続性を保ちつつ展開されるようにすること。その際地域の自然、人材、行事や公共施設などの地域の資源を積極的に活用し、幼児が豊かな生活体験を得られるようにすること



目 的

**保育園(所)・幼稚園が核となり
すべての乳幼児の育ちと子育てを
社会全体で支援していくことの重
要性を発信する**

17年度の取組

○ 第1次アンケート調査の実施(量的な把握)

調査対象：京都市内の国公立の保育園(所)・幼稚園

調査項目：① 子育て支援の取組
② 地域関係機関等との連携
③ ボランティアの導入
④ 地域や学校との今後の連携のあり方についての
提言・意見

回答事例：80%【373園(所)中299園(所)より回答】

○ 保幼小連携事例の視察調査

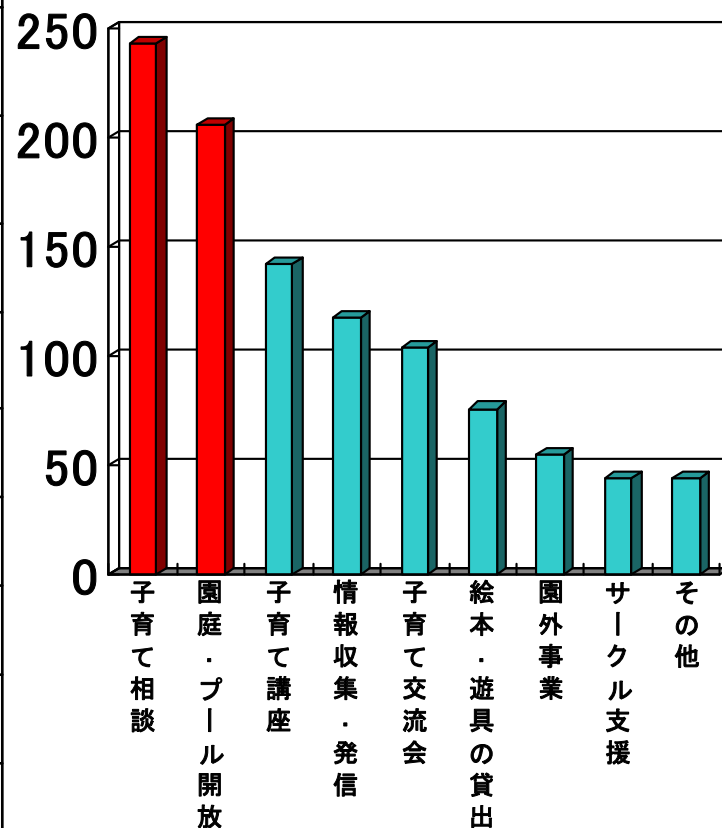
○ 報告書発行

1 未就園児親子対象の子育て支援の取組状況

- 90%以上の保育園(所)・幼稚園で実施
- 4～5項目の事業を実施
子育て相談 園庭開放 子育て講座
子育て交流会(井戸端会議)

未就園児親子対象の子育て支援の実施項目

取組内容	実 施
子育て相談	2 4 3 (80.3%)
園庭・プール開放	2 0 6 (68.9%)
子育て講座等	1 4 2 (47.5%)
子育て情報の収集・発信	1 1 8 (39.5%)
子育て交流会・井戸端会議	1 0 4 (34.8%)
絵本・遊具等の貸出	7 6 (25.4%)
公園等の園外施設での事業	5 5 (18.4%)
子育てサークルへの支援	4 4 (14.7%)
その他	4 4 (14.7%)



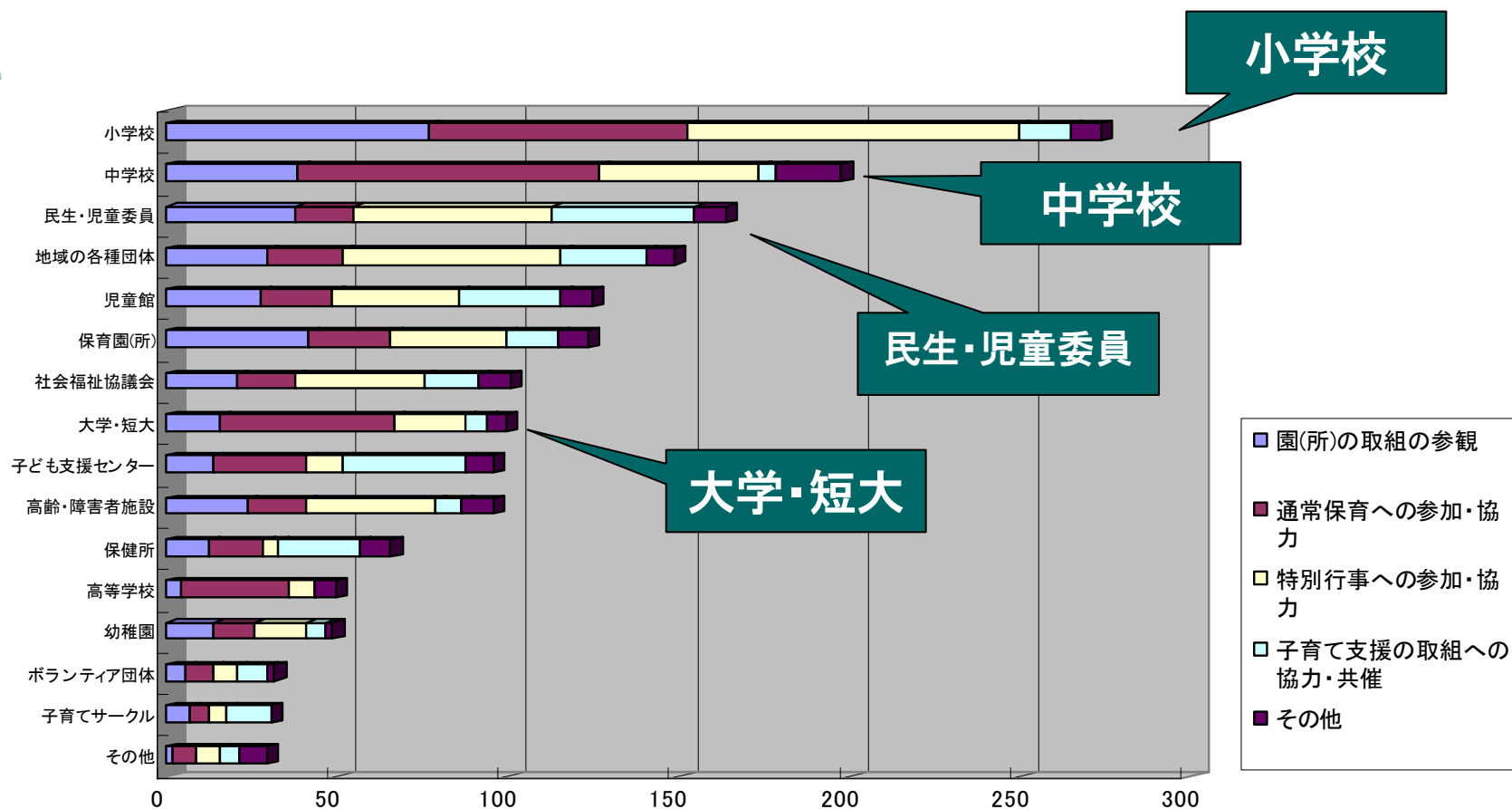
井戸端会議で親子とも仲良しに！



2 地域の関係機関等との連携状況

- 連携相手トップは 「小学校」
次に 中学校 民生・児童委員
保育・教育への参加・協力，参観
- 園(所)の取組への参加・協力求める
- 地域の行事やイベントへの積極的な
参加：75%の園・所で取り組んでいる

園(所)の取組と連携機関等



18年度の取組

○ 第2次アンケート調査の実施(内容の把握)

調査対象：京都市内の国公立の保育園(所)・幼稚園

調査項目：① 子育て支援の取組
② 地域関係機関等との連携
③ 地域のイベントや行事への参加
④ その他

回答事例：59園(所) 71事例

○ 保幼小連携事例の実態視察

市教委地域教育専門主事室(現学校指導課)への聞き取り調査

○ 報告書発行

17～18年度の調査結果からの考察

○ 連携のキーポイントは「小学校」

地域との連携を進めていくには、まずは地域の小学校との連携が最も取り組みやすく多様な取組ができる



○ 保幼小連携への期待

- **小学校から**
5歳児が入学を楽しみにしてほしい
5歳児の観察と入学後の生活の参考
- **保育園(所)・幼稚園から**
5歳児の入学に対してのストレスの緩和
- **保護者や地域への広がり**に期待

小学校での給食体験



17～18年度の調査結果からの今後の課題

○ 相互参観・連携会議の重要性

思春期までの子どもの育ちを見通し
温かく見守っていくために

- 保育者・教師の相互参観により子どもの姿や指導法の理解を深め合う
- 定期的な連携会議を持ち，互いの保育・教育内容を伝えあう

保幼小連携のキーワード

まずは日常の交流や相互参観から出発し

積極的に

継続的に

19～20年度の取組

- 17～18年度アンケートの分類
 - ① 地域の福祉施設との連携
 - ② 地域の商店街，地域住民等との連携
 - ③ 地域の関係機関との連携
- 視察調査（聞き取りも含む）
代表的，特徴的な事例から **10ヶ園（所）**
を視察
- 事例の検討・評価

地域の福祉施設との連携

A 保育園の取組

B 幼稚園の取組

C 保育園の取組

A 保育園の取組

連携機関：重度障害者通所介護施設

目的：「おたのしみ会」に参加し障害のある人への理解を深める

地域の中で子ども自身が自分たちのできることを考える機会にする

考 察

- 保育計画の中での位置づけを明確化
月2回交流の定例化
- 日常の自然な交流の重視
- 統合保育に活かす
- 保護者からの高い評価

今後の課題

- 継続化
- 次年度への丁寧な引継ぎ

B 幼稚園の取組

連携機関：介護老人保健施設

目 的：高齢者を大切にする気持ちを養う

人への思いやりを育む

考 察

- 地域・近隣施設についての理解
- 子どもと高齢者の心に残る交流
- 継続した取組

今後の課題

- 地域への発信
 - きめ細やかな事前調整
 - 交流内容の充実
- 昔遊びを教えてもらう取組等...

C 保育園の取組

連携機関： 法務局 デイサービスセンター

目 的： 人権の花運動の取組に参加し
人とのつながりの大切さを知る

地域の施設を知り利用者と交流
する



考 察

- 近隣の施設についての理解
- 子どもの社会性・自信・意欲を育む

今後の課題

- 継続化
- 地域への発信

地域の商店街， 地域住民との連携

D 幼稚園の取組

E 幼稚園の取組

F 幼稚園の取組

D 幼稚園の取組

連携機関：近隣の商店街

目的：地域の人々と親しみ触れ合う

クッキー作りの材料を買いに行き期待を高める

考 察

- 温かい人とのかかわりの体験
- 親近感を増す機会

今後の課題

- 連携を深める
日常のきめ細やかな関わりを大切に
- 保護者への発信

E 幼稚園の取組

連携機関：老人会 女性会 作業所
小学校 近隣住民

目的：花売りやさんごっこを通じて
地域の人々と触れ合う

考 察

- 子どもの意欲・自信を育む
- 3～4歳児の成長の目標

今後の課題

- 交流が深まるための内容の検討
- 保護者の参画の呼びかけ
- 連携機関の協力の呼びかけ

F 幼稚園の取組

連携機関：商店街 神社 近隣住民

目的：地域の行事に協力する

伝統行事に参加し地域の存在を知る

七夕飾りの祈禱をしてもらいみんな
の願いを届ける



考 察

- 保育計画の中での位置づけを明確化
事業として定着
- 伝統行事の参加体験を通して地域の
存在を知る

今後の課題

- 地域と自然体の交流
- 継続化

地域の関係機関との連携

G 保育園の取組

H 幼稚園の取組

I 保育園の取組

J 保育園の取組

G 保育園の取組

連携機関：福祉委員会 社会福祉協議会
 婦人会 小学校

目 的：在宅の高齢者との交流を通して
 高齢者をいたわる気持ち，尊ぶ
 気持ちを養う

考 察

- 高齢者と接するよい機会
- 子どもの社会性を育む

今後の課題

- 地域への発信
- 継続化・発展化
- 様々な機関との連携の広がり

H 幼稚園の取組

連携機関： 現PTA PTAのOB
 消防団 体育振興会

目 的： 伝統行事を体験する

地域の人々と交流する

考 察

- 取組の継続化
伝統的な結びつき
- 地域の温かい見守りを知る機会
- 伝統行事の体験

今後の課題

- 次世代への引継ぎ
- 人とのつながりの継続化と広がり
- 地域への発信

I 保育園の取組

連携機関：刑務所

目的：受刑者への精神的支援

考 察

- 心の交流体験→自尊心感情を高める
- 継続化によるつながり
30年来の継続した取組
- 保護者の理解・支え

今後の課題

- 早めの日程調整
- 地域への発信

J 保育園の取組

連携機関：自治会 小・中・高校 商店街

目的：地域の様々人々と交流する

文化的な取組に参加する

園の取組を地域に発信する

考 察

- 子どもの自信を育む
- 地域への発信の機会
様々な連携の深まりにつながる

今後の課題

- 継続化
- 地域に開かれた園作り
きめ細かな働きかけ

実践事例を通した研究プロジェクトの考察

- 子どもの生きる力の土台を育む
多様な生き方・価値観，地域の自然・文化
に触れて学ぶ
- 家庭・地域の教育力の向上に寄与
地域の子は地域で育て守ろう
- 園(所)の保育内容の更なる向上につながる
保育の質の向上

今後の課題

○ 継続した連携に

早めの日程調整

互いの目的を明確に一成果と課題の確認

○ 保育計画での位置づけの明確化

全職員で確認しあう

次年度への丁寧な引継ぎ

○ 地域性を考慮して独自性のある連携を

互いの活性化につながるように